## allcinema

## ワンダとダイヤと優しい奴ら(1988)

A FISH CALLED WANDA

メディア 映画

ジャンル コメディ

製作国 アメリカ

**色彩** Color **時間** 108分

初公開日 1989/04/08

公開情報 MGM/UA=UIP

## 【解説】

4人組の強盗によってロンドンの宝石店から1300万ポンドのダイヤが盗まれた。主犯格のジョージは捕まったものの、肝心のダイヤの行方はようとして知れない。強盗団の紅一点ワンダ(カーティス)はオットー(クライン)と組んで、ジョージの弁護士(クリーズ)に色仕掛けで接近、ダイヤの隠し場所を聞き出そうとする……。「モンティ・パイソン」一派のJ・クリーズ(共同脚本も)とM・パリンが参加して贈る、ブラック・コメディの快作。ダイヤをめぐっての丁々発止の駆け引きと騙し合いがテンポよく展開され、空港を舞台に繰り広げられるクライマックスのドタバタまで一気に楽しめる。M・パリンが、目撃者の老婦人を殺そうと次から次へと策を労するシーンもドギツイながらも存分に笑える。だが、本作の最大の魅力は何と言ってもワンダを演じるJ・L・カーティス。イタリア語を聞くとやおら欲情し始めるという設定といい、彼女の色っぽさとコメディエンヌぶりなくして、この映画は成り立たなかっただろう。

## 【クレジット】

脚本

<b>監督</b> チャールズ・クライトン	Charles Crichton
-----------------------	------------------

ジョン・クリーズ John Cleese (ノン・クレジット)

製作 マイケル・シャンバーグ Michael Shamberg

製作総指揮 ジョン・クリーズ John Cleese

スティーヴ・アボット Steve Abbott ジョン・クリーズ John Cleese

Jajana John Greese

チャールズ・クライトン Charles Crichton

撮影 アラン・ヒューム Alan Hume 音楽 ジョン・デュプレ John DuPrez 出演 ジョン・クリーズ John Cleese

ジェイミー・リー・カーティス Jamie Lee Curtis

ケヴィン・クライン Kevin Kline マイケル・パリン Michael Palin トム・ジョージソン Tom Georgeson パトリシア・ヘイズ Patricia Hayes ジェフリー・パーマー Geoffrey Palmer ケン・キャンベル Ken Campbell ジェレミー・チャイルド Jeremy Child スティーヴン・フライ Stephen Fry マリア・エイトキン Maria Aitken